

★受賞おめでとうございます★

心よりお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。
☆令和7年度市政功労者表彰 社会事業功労表彰 蒲池 芳明 先生

～会長便り～

皆さんお疲れ様です、新年度が始まりました。今年は選挙の年です。そこで「ChatGPT」に聞いてみました。「本田あきこが政界に必要な理由とは」以下が送られてきた回答です。

“本田あきこ議員が政界で必要とされる理由は、本田議員が薬剤師としての専門知識を活かし、医療政策や公衆衛生の向上に貢献している点にあります。本田議員は、社会保障制度の改革や医薬品の安定供給、創薬力の強化など、国民の健康と安全を守るための具体的な政策を提案しています。さらに、本田議員は女性の活躍推進や災害対策など、多岐にわたる課題に取り組んでおり、幅広い世代や地域のニーズに応える姿勢が評価されています。本田議員の存在は、医療分野だけでなく、社会全体の持続可能性を高めるための重要な役割を果たしていると言えるでしょう。”との回答でした。

自民党が厳しい環境にいる中、私達は本田あきこという薬剤師議員を応援するのだ、社会全体のためにも!! 皆さん、参議院選挙をよろしくお願いします。

～社会保険委員会便り～

日頃より、社会保険委員会活動へご理解とご協力ありがとうございます。
4月からの変更点にお気をつけください。

【医療DX推進体制整備加算について】

令和6年度診療報酬改定に伴い、令和7年3月31日で終了となる経過措置に係る医療DX推進体制整備加算の施設基準について、当該施設基準に係る診療報酬を令和7年4月1日以降も引き続き算定する場合は、令和7年4月4日（金）までに再度、施設基準の届出が必要となります。届出様式は、九州厚生局のホームページからダウンロードすることができます。

令和7年4月1日時点で電子処方箋システムにより調剤する体制を有していない場合は、辞退が必要となりますので、十分ご注意ください。

2025年4～9月までの医療DX推進体制整備加算は

加算1は10点マイナ保険証利用率45%以上

加算2は8点マイナ保険証利用率30%以上～45%未満

加算3は6点マイナ保険証利用率15%以上～30%未満と点数は上がっています。

【電子処方箋について】

4月以降は「電子処方箋を受け付け、当該電子処方箋により調剤する体制を有するとともに、紙の処方箋を受け付け調剤した場合を含めて、原則として、全てにつき調剤結果を速やかに電子処方箋管理サービスに登録すること」となります。

～情報（広報）委員会からのお知らせ～

2月の薬剤師会便り、ならびに3月の麻薬小売業者講習会時にご報告申し上げたとおり、2025年3月をもちまして、備蓄医薬品検索システム“メドサッチ”の運用を終了いたします。

今後はファーマクラウド社様が開発された、“メドサーチ”へ移行する運びとなりますが、今回、メドサーチへの移行に伴い、4月8日・10日・14日の3日間、オンラインにて“メドサーチ”の紹介をしていただく運びとなりました。

もし、ご興味のあられる会員の皆様、右記QRコードを読み取っていただき、ぜひオンライン説明会にご参加いただくようお願い申し上げます。

重ねて、オンライン説明会にご参加されなくても、“メドサーチ”の参加が簡単にできるように4月以降、佐世保市薬剤師会会員専用ページメドサッチの欄をメドサーチに変更するよう準備を進めております。ご興味のあられる先生方、“メドサーチ”へのご参加、心よりお待ち申し上げます。



～令和7年度佐世保市環境部収集年間計画表の確認のお願い～

収集年間計画表を市薬のホームページに掲載しましたので、申込をされた薬局の方はご確認ください。

※収集月の変更が生じた薬局は、前月までに市薬事務所まで

(FAX：24-3873) ご連絡ください。(収集日は毎月第3金曜日)

※市外の薬局が患者から回収したものは、出さないようにお願いします。

佐世保市薬剤師会 会務報告【3月】

3日	佐世保県北区域地域医療構想調整会議（井手）	オンライン会議
12日	三役会	市薬会議室
13日	生涯教育	アルカスさせぼ
17日	佐世保市地域保健医療対策協議会（井手）	オンライン会議
19日	常務会	市薬会議室
26日	臨時理事会	薬国保会議室
27日	医薬分業対策（薬薬連携）委員会	市薬会議室